

第 371 回研究報告会（2024 年 10 月 21 日）

「ブラジルにおけるプロテスタント系学校の設立と展開—コ
レージオ・ピラシカバーノを事例に—」

中西 光一

本報告では、19 世紀のブラジルにおけるプロテスタント系学校の
設立目的に注目し、コレージオ・ピラシカバーノの教師マーサ・
ワッツの書簡を通じて、彼女の宗教観を検証した。まず、学校設
立の目的として、米国南北戦争後の南部人移民の支援、移民子弟

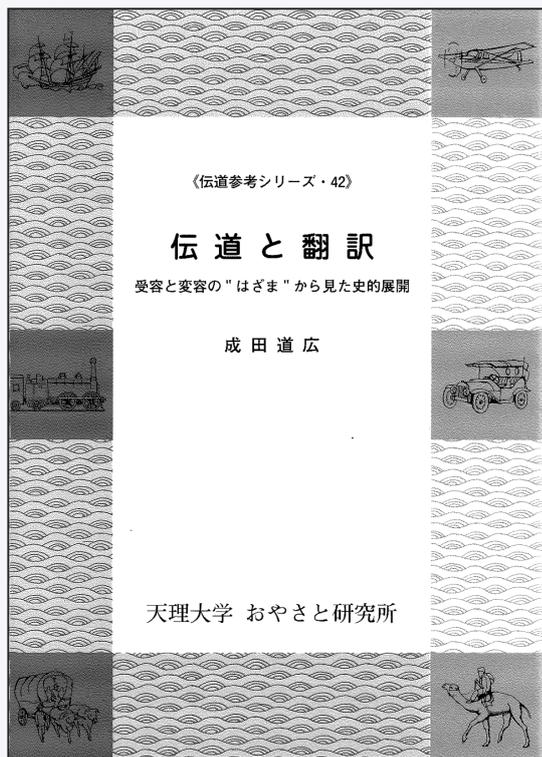
への教育提供、そして米国式の民主化・文明化の推進があったと
説明した。次に、ワッツが解放した女性奴隷フローラ・ブルーメ
ルの事例を通じて、ブルーメルの解放には米国のフェミニズム思
想が影響していたことを明らかにした。最後に、ワッツは宗教活
動と並行して女性の解放や奴隷制廃止を支持し、彼女の伝道活動
にはフェミニズムの影響が色濃く表れていたと結論づけた。発表
後、参加者からは米国系プロテスタント教会が運営する大学、女
性解放、移民問題、宗教に関する質問が寄せられ、活発な議論が
行われた。

新刊紹介

成田道広著『伝道と翻訳 受容と変容の"はざま"から見た
史的展開』（伝道参考シリーズ 42）を刊行しました。

内容の詳細に関しては研究所のホームページ（<https://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/index.html>）をご覧ください。

伝道参考シリーズは、道友社販売所で購入していただけます。



『伝道と翻訳 受容と変容の"はざま"から見た史的展開』

2024 年度公開教学講座の ご案内

— 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ (10) —

2024 年度の公開教学講座は、以下の日
程でオンライン配信しています。

- 第 1 回 6 月 井上昭洋所長
172 話「前生のさんげ」
- 第 2 回 7 月 澤井真研究員
114 話「よう苦労して来た」
- 第 3 回 9 月 岡田正彦研究員
135 話「皆丸い心で」
- 第 4 回 10 月 八木三郎研究員
36 話「定めた心」
- 第 5 回 11 月 森洋明研究員
85 話「子供には重荷」
- 第 6 回 1 月 中西光一研究員
144 話「天に届く理」

グローバル天理

第 25 巻 第 12 号（通巻 300 号）

2024 年（令和 6 年）12 月 1 日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion
Tenri University

発行者 井上昭洋

編集発行 天理大学 おやさと研究所

〒 632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <https://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/index.html>E-mail oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

おやさと研究所 (HP)



印刷 天理時報社

Printed in Japan